

## 今年も異常気象!? 千代田化成で農作物の樹勢の維持を図りましょう!

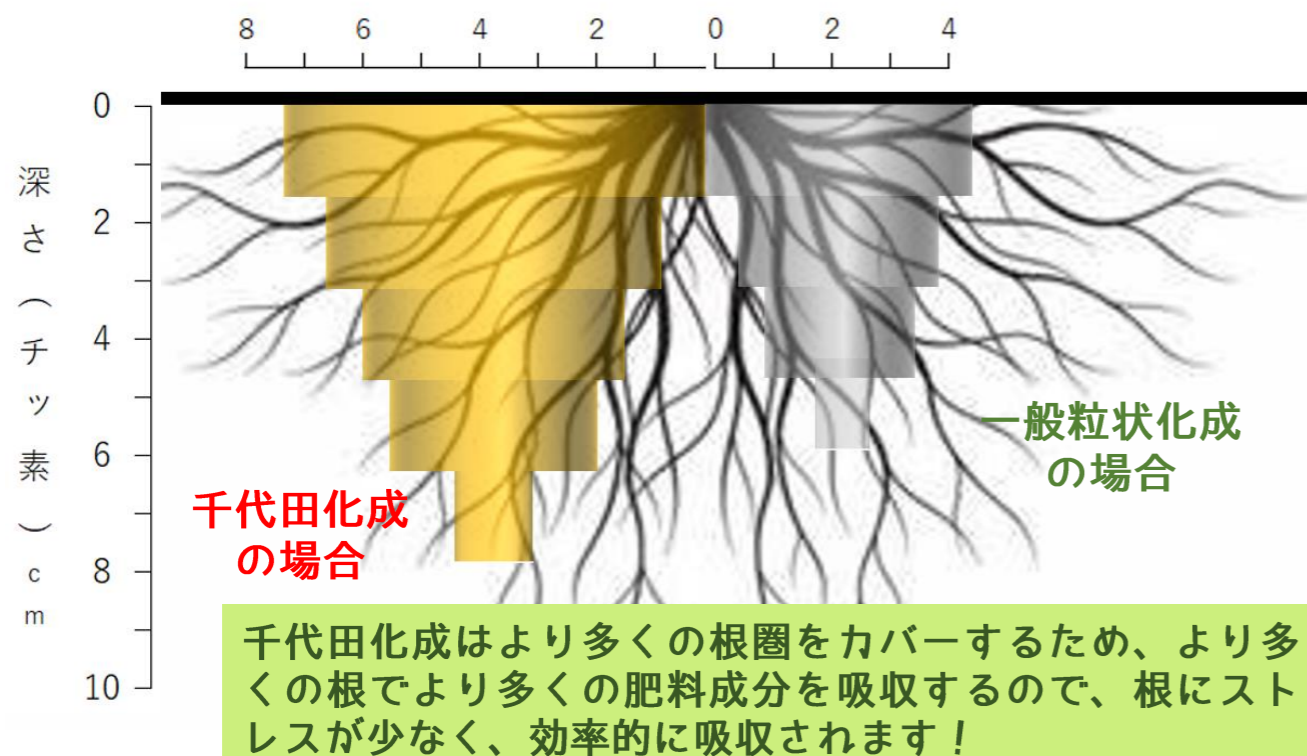
5～6月上旬の天候不順から一転、6月後半から各地で異例の梅雨明け宣言となり、急激に気温が上昇するなど今年も異常気象となっています。

農作物にとっても急激な気象変化の影響で樹体の消耗が懸念されます。

特にこれから収穫最盛期を迎えるキュウリ、トマト、ナスなどの果菜類では、樹勢を維持し、収穫量を確保するためにも的確で効率的な追肥が重要です。

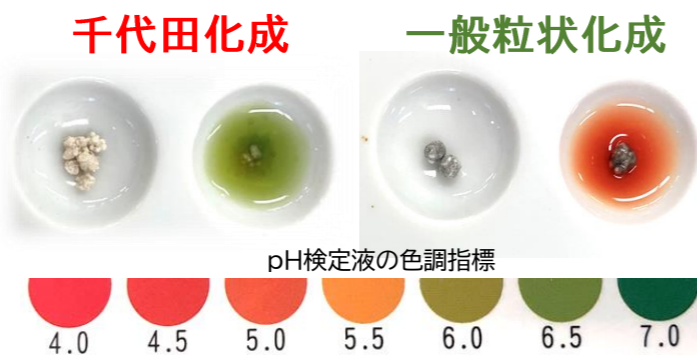
千代田化成は、良く溶け、拡散・浸透性に優れているので、根へのストレスが少なく肥料成分が効率的に吸収されます。

千代田化成は拡散性(面積)・浸透性(深さ)で一般的な粒状肥料よりも優れています。



千代田化成のpHは6.8のほぼ中性。施肥したところを中性に保つ効果もあります。

リン酸は酸性土壌では効きにくくなります。千代田化成は、たとえ追肥であっても、チッ素・カリだけでなく、リン酸も良く効きます!



# 水稲だけじゃない!! レンコンにも 千代田化成<sup>®</sup> 流し込み施肥が効果的!

## ■流し込み施肥で3つの喜びの声!!

- ・ 田んぼに入ると30分/10a掛かっていた所を5分～10分/10aに短縮できた!
- ・ 動力噴霧器で起きていた「葉焼け」や「穴あき」を起こさず均一に施肥できた!
- ・ 3～4日で出来るので追肥適期を逃さずできた!

## ■レンコン流し込み施肥事例の紹介

施肥体系 (10a):

7月「千代田化成20kg」、8月「千代田化成20kg+スーパーカリ10kg」

葉を痛めずに地下茎の生育に大きな影響を与えられる千代田化成が大好評!

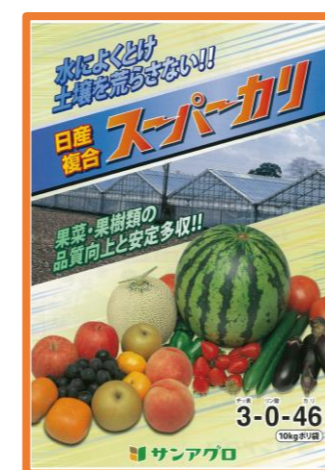
8月の追肥にはスーパーカリも流し込む事で節詰まりがよくなり収量増に繋がっています。



千代田化成を水口から直接流し込んでいる様子



レンコン運搬用のボートに入れながら流し込み



**スーパーカリ** 10kg袋

- ・ 成分:N-P-K=3-0-46
- ・ 水によく溶ける土壌を荒らさない重炭酸カリが主体

スーパーカリを  
バケツで溶かし  
て流し込み



気象庁の3カ月予報では7-9月は全国的に高温となっています。

水稲は登熟期に高温にあうとデンプンを作る能力や糊へ流す能力が低下し白未熟粒が多くなります。原因はチッ素不足で発生しやすく、適切な穂肥が重要です!

またケイ酸の追肥も重要です。ケイ酸には受光体制の改善の他、葉の温度を下げる効果や根の給水能力を高めます。(蒸散作用)